

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月4日

上場会社名 株式会社フジシールインターナショナル
 コード番号 7864 URL <http://www.fujiiseal.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 岡崎 成子
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役経営企画担当 (氏名) 紀 典行
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

上場取引所 東

TEL 03-5208-5902

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	69,253	—	4,987	—	4,772	—	2,848	—
20年3月期第3四半期	70,705	7.0	4,719	△9.1	4,708	△15.9	2,808	△11.9

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第3四半期	97.53	—	—	—
20年3月期第3四半期	95.19	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
21年3月期第3四半期	78,117	—	44,998	57.6	—	—	1,602.92	—
20年3月期	81,632	—	47,367	58.0	—	—	1,613.49	—

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 44,998百万円 20年3月期 47,367百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円	円	円	円	円
20年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
21年3月期	—	15.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	85,000	△7.6	5,500	2.1	5,330	6.0	3,000	23.4	102.73

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

上記の1株当たり当期純利益は、平成20年11月5日開催の取締役会決議に基づく自己株式の取得による影響を考慮しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 2社(社名 Fuji Seal Packaging de Mexico, S.A. de C.V.) 除外 1社(社名 Fuji Seal Personnel Services, S.A. de C.V.)

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 30,080,978株 20年3月期 30,080,978株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 2,008,362株 20年3月期 724,062株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 29,203,653株 20年3月期第3四半期 29,503,253株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記通期業績予想は、平成20年5月14日に発表したものから本資料で修正しております。詳細は、本日公表の「平成21年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高692億53百万円（前年同期比2.1%減）、営業利益49億87百万円（前年同期比5.7%増）、経常利益47億72百万円（前年同期比1.4%増）、四半期純利益28億48百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

所在地別セグメントの業績は以下のとおりであります。

（国内）

シュリンクラベルは、第3四半期にお客様の在庫調整などで受注が減退した影響により第3四半期累計の売上高は前年同期比0.8%増（第2四半期累計は4.4%増）となりました。また、ソフトパウチは引き続き小売流通業向けなど飲料分野で躍進し前年同期比15.7%増となっております。タックラベルでは電池関係及びタックラベラーの販売などが好調に推移し前年同期比5.2%増（第2四半期累計は2.4%減）となりました。機械は、お客様の設備投資見直しによりシュリンクラベラー販売が減少しましたが、保守サービス関連などの売上を伸ばすことができ、第3四半期累計の売上高を前年同期比18.6%減に留めることができました。その結果、国内売上高489億27百万円（前年同期比0.6%増）となりました。

損益面では、第3四半期のシュリンクラベル売上高は減少しましたが、経費の削減、またタックラベル関連の売上増などの効果により、営業利益は対前年第3四半期比12.6%増となりました。その結果、第3四半期累計の営業利益は36億36百万円（前年同期比5.4%減）となり第2四半期累計（8.0%減）より改善されました。

（北米）

シュリンクラベルは、差別化フィルム採用が拡大できたこと、また、引き続き大手ブランドオーナー向けが好調であり、第3四半期累計の売上高は現地通貨ベースで前年同期比8.5%増となりました。機械の売上及び保守サービスともに堅調に推移し現地通貨ベースで前年同期比32.3%増となりました。

損益面では、第3四半期での売上増加にもかかわらず原材料費高騰によるコスト増加などで減益となりました。その結果、第3四半期累計の北米売上高は113億1百万円（前年同期比2.8%減、現地通貨ベース8.3%増）、営業利益は7億8百万円（前年同期比22.2%減、現地通貨ベース13.3%減）となりました。

（欧州）

第3四半期において、夏場の天候不順の影響により飲料向けシュリンクラベル売上が減少傾向となり、第3四半期累計では現地通貨ベースで5.3%増（第2四半期累計は10.6%増）となりました。機械販売は好調に推移し、第3四半期累計の売上高は現地通貨ベースで前年同期比3.4%増（第2四半期累計は9.8%減）となりました。

損益面では、引き続きポーランド工場の生産性向上などにより前年同期比で大幅に改善されました。その結果、第3四半期累計の欧州売上高は113億19百万円（前年同期比7.0%減、現地通貨ベース2.1%増）、営業利益は6億84百万円（前年同期は39百万円の営業損失）となりました。

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。したがって、当第3四半期連結累計期間の連結損益計算書と前年同期の連結損益計算書とは作成基準が異なるため、前年同期比較に関する情報は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（1）資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は781億17百万円となり、前連結会計年度末比35億14百万円の減少となりました。これは、たな卸資産の減少6億29百万円及びその他流動資産の減少10億87百万円等により流動資産が15億3百万円減少し、そのほか有形固定資産が9億38百万円、無形固定資産がのれん償却費等で3億24百万円及び投資その他の資産が7億48百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債合計は331億19百万円となり、前連結会計年度末比11億45百万円の減少となりました。これは、支払手形及び買掛金が12億85百万円増加した一方、短期借入金（1年以内返済長期借入金含む）が12億42百万円減少したほか、未払金の減少10億63百万円及び賞与引当金の減少3億24百万円等によるものであります。

純資産額合計は449億98百万円となり、前連結会計年度末比23億69百万円の減少となりました。これは、利益剰余金が17億95百万円増加した一方、自己株式の取得により20億円減少したこと及び在外連結子会社の換算レートの変動による為替換算調整勘定が21億4百万円減少したこと等によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、84億54百万円の収入となりました。これは税金等調整前四半期純利益43億58百万円を計上し、減価償却費36億29百万円、仕入債務の増加額19億91百万円及びその他流動資産の減少による増加額10億28百万円等の収入と売上債権の増加額14億31百万円及び法人税等の支払額10億16百万円等の支出によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、51億3百万円の支出となりました。これは国内及び北米における設備投資に伴う有形固定資産の取得等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、17億65百万円の支出となりました。これは短期借入金の純増加額11億1百万円、自己株式の取得による支出20億円及び配当金の支払8億80百万円等によるものであります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて16億79百万円増加し、47億58百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年5月14日に公表いたしました平成21年3月期の連結業績予想を修正しております。

連結業績予想に関する事項につきましては、本日平成21年2月4日公表の「平成21年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

(新規) Fuji Seal Packaging de Mexico, S.A. de C.V.

Fuji Seal Personnel Services, S.A. de C.V.

上記2社は、当第3四半期連結会計期間に新たに設立したことにより、連結子会社に含めております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

(一般債権の貸倒見積高の算定方法)

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率等を使用しております。

(法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法)

法人税等の納付税額の算定に関しては、一部の海外連結子会社について加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測などを利用する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 「四半期財務諸表に関する会計基準」の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

(たな卸資産)

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として移動平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ7,315千円減少しております。

③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益は15,426千円増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3,198千円減少しております。

④ リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法を採用しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引続き採用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

(追加情報)

当社及び国内連結子会社は、平成20年度の法人税法改正を契機に有形固定資産の耐用年数を見直し、第1四半期連結会計期間より、機械装置の耐用年数を主として11年から10年に変更しております。これにより、従来と同様の方法によった場合と比較して、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ120,922千円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,802,897	4,958,042
受取手形及び売掛金	23,379,024	23,056,094
商品及び製品	3,290,970	3,687,587
仕掛品	1,663,749	2,125,472
原材料及び貯蔵品	2,230,006	2,000,759
その他	1,661,302	2,749,242
貸倒引当金	△63,164	△109,260
流動資産合計	36,964,785	38,467,937
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,760,719	9,588,578
機械装置及び運搬具（純額）	18,111,572	19,519,268
土地	4,604,032	4,360,019
建設仮勘定	3,390,612	3,350,736
その他（純額）	633,205	620,133
有形固定資産合計	36,500,142	37,438,737
無形固定資産		
のれん	266,261	480,754
その他	824,749	934,620
無形固定資産合計	1,091,011	1,415,375
投資その他の資産		
投資有価証券	2,434,374	2,931,648
その他	1,339,238	1,596,180
貸倒引当金	△211,816	△217,319
投資その他の資産合計	3,561,797	4,310,509
固定資産合計	41,152,951	43,164,622
資産合計	78,117,736	81,632,560

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,558,940	15,273,072
短期借入金	8,203,403	9,399,339
1年内返済予定の長期借入金	924,296	970,691
未払金	1,693,207	2,756,683
未払法人税等	549,885	387,696
賞与引当金	469,335	793,501
その他	3,010,655	2,897,510
流動負債合計	31,409,725	32,478,496
固定負債		
長期借入金	754,446	761,692
退職給付引当金	755,383	777,911
その他	200,103	247,259
固定負債合計	1,709,934	1,786,863
負債合計	33,119,660	34,265,359
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,990,186	5,990,186
資本剰余金	6,233,090	6,233,090
利益剰余金	37,406,461	35,611,439
自己株式	△3,982,211	△1,981,706
株主資本合計	45,647,526	45,853,009
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	45,231	156,394
年金債務調整額	△450,415	△502,460
為替換算調整勘定	△244,266	1,860,256
評価・換算差額等合計	△649,450	1,514,190
純資産合計	44,998,076	47,367,200
負債純資産合計	78,117,736	81,632,560

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	69,253,892
売上原価	55,684,067
売上総利益	13,569,825
販売費及び一般管理費	8,581,951
営業利益	4,987,873
営業外収益	
受取利息	8,602
受取配当金	21,723
持分法による投資利益	37,893
廃棄物リサイクル収入	88,421
その他	86,285
営業外収益合計	242,925
営業外費用	
支払利息	187,126
為替差損	249,397
その他	21,552
営業外費用合計	458,075
経常利益	4,772,723
特別利益	
固定資産売却益	12,886
貸倒引当金戻入額	8,741
移転補償金	9,343
その他	1
特別利益合計	30,971
特別損失	
固定資産除売却損	67,701
減損損失	25,370
投資有価証券評価損	52,004
工場閉鎖関連損失	299,048
その他	1,060
特別損失合計	445,184
税金等調整前四半期純利益	4,358,510
法人税、住民税及び事業税	1,388,879
法人税等調整額	121,346
法人税等合計	1,510,225
四半期純利益	2,848,284

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	4,358,510
減価償却費	3,629,723
減損損失	25,370
のれん償却額	103,461
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△40,843
賞与引当金の増減額(△は減少)	△318,261
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△23,339
持分法による投資損益(△は益)	△37,893
固定資産除売却損益(△は益)	42,315
投資有価証券評価損益(△は益)	52,004
工場閉鎖関連損失	123,867
受取利息及び受取配当金	△30,325
支払利息	187,126
為替差損益(△は益)	247,200
売上債権の増減額(△は増加)	△1,431,609
たな卸資産の増減額(△は増加)	255,689
仕入債務の増減額(△は減少)	1,991,755
未払金の増減額(△は減少)	△533,999
その他	1,028,523
小計	9,629,276
利息及び配当金の受取額	28,442
利息の支払額	△186,552
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,016,386
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,454,779
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△5,144,763
有形固定資産の売却による収入	31,127
無形固定資産の取得による支出	△94,070
投資有価証券の取得による支出	△15,624
その他	120,255
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,103,075
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,101,614
長期借入れによる収入	621,420
長期借入金の返済による支出	△585,366
自己株式の取得による支出	△2,000,505
配当金の支払額	△880,702
その他	△21,730
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,765,270
現金及び現金同等物に係る換算差額	92,915
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,679,348
現金及び現金同等物の期首残高	3,079,410
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,758,759

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当社グループは、シュリンクラベル・タックラベル及びソフトパウチの製造販売、包装機械の製造販売等を事業内容としておりますが、これらの製品は一連のものであり、システム販売をしております。また、採算性についてもシステムとして管理しており、単一の事業と考えているため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	国内 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	47,784,602	11,282,506	10,186,783	69,253,892	—	69,253,892
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,142,594	19,448	1,132,598	2,294,640	(2,294,640)	—
計	48,927,196	11,301,954	11,319,382	71,548,533	(2,294,640)	69,253,892
営業利益	3,636,812	708,358	684,188	5,029,359	(41,485)	4,987,873

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度を考慮して決定しております。

2. 各区分に属する国は次のとおりであります。

北米：アメリカ

欧州：イギリス、オランダ、フランス、ポーランド

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高（千円）	11,332,533	10,040,928	786,584	22,160,046
II 連結売上高（千円）				69,253,892
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	16.4	14.5	1.1	32.0

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度を考慮して決定しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域は次のとおりであります。

北米：アメリカ、カナダ、メキシコ

欧州：欧州全域

その他：東南アジア、インド、オーストラリア他

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

自己株式の取得

当社は、平成20年11月5日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得を決議し、当第3四半期連結会計期間において、以下の自己株式の市場買付を実施し、取得いたしました。

- | | |
|--------------|---------------------------|
| ① 取得した株式の種類 | 当社普通株式 |
| ② 取得した株式の総数 | 1,284,000株 |
| ③ 株式の取得価額の総額 | 1,999,897千円 |
| ④ 取得期間 | 平成20年11月6日から平成20年12月19日まで |

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)		百分比 (%)
	金額(千円)		
I 売上高		70,705,740	100.0
II 売上原価		56,799,700	80.3
売上総利益		13,906,039	19.7
III 販売費及び一般管理費		9,186,816	13.0
営業利益		4,719,223	6.7
IV 営業外収益			
1. 受取利息	8,209		
2. 受取配当金	15,711		
3. 為替差益	8,376		
4. 持分法による投資利益	97,891		
5. その他	113,345	243,534	0.3
V 営業外費用			
1. 支払利息	242,703		
2. その他	11,704	254,408	0.3
経常利益		4,708,349	6.7
VI 特別利益			
1. 固定資産売却益	1,005		
2. 貸倒引当金戻入益	3,172	4,177	0.0
VII 特別損失			
1. 固定資産除売却損	10,180		
2. 割増退職金	75,974		
3. 海外年金制度改正に伴う 過去勤務債務償却額	113,819		
4. 工場閉鎖関連損失	22,641		
5. その他	685	223,301	0.3
税金等調整前四半期純利益		4,489,225	6.4
法人税、住民税及び事業税	1,358,859		
法人税等調整額	321,968	1,680,828	2.4
四半期純利益		2,808,397	4.0

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	4,489,225
減価償却費	3,459,942
のれん償却額	180,770
貸倒引当金の増減額 (減少: △)	△75,739
賞与引当金の増減額 (減少: △)	△365,364
退職給付引当金の増減額 (減少: △)	△332,947
持分法による投資利益	△97,891
固定資産売却益	△1,005
固定資産除売却損	10,180
受取利息及び受取配当金	△23,920
支払利息	242,703
為替差損益 (差益: △)	△17,759
売上債権の増減額 (増加: △)	△1,572,763
たな卸資産の増減額 (増加: △)	△463,784
仕入債務の増減額 (減少: △)	1,414,736
未払金の増減額 (減少: △)	641,815
未払消費税の増減額 (減少: △)	57,675
その他	586,620
小計	8,132,494
利息及び配当金の受取額	24,031
利息の支払額	△235,623
法人税等の支払額	△3,082,197
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,838,704
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資有価証券の取得による支出	△14,441
有形固定資産の取得による支出	△4,402,443
有形固定資産の売却による収入	7,148
貸付による支出	△27,753
貸付金の回収による収入	133,992
無形固定資産の取得による支出	△339,309
長期前払費用の増加に伴う支出	△6,226
事業譲受による支出	△856,957
その他	133,386
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,372,604

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額 (千円)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	2,989,397
短期借入金の返済による支出	△653,520
長期借入による収入	900,000
長期借入金の返済による支出	△987,808
自己株式の取得による支出	△1,902,327
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△12,797
配当金の支払額	△891,216
財務活動によるキャッシュ・フロー	△558,272
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	44,947
V 現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)	△1,047,224
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,720,885
VII 現金及び現金同等物の期末残高	1,673,660

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当社グループは、シュリンクラベル・タックラベル及びソフトパウチの製造販売、包装機械の製造販売等を事業内容としておりますが、これらの製品は一連のものであり、システム販売をしております。また、採算性についてもシステムとして管理しており、単一の事業と考えているため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

	国内 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	47,776,023	11,596,255	11,333,460	70,705,740	—	70,705,740
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	860,564	35,939	836,845	1,733,349	(1,733,349)	—
計	48,636,587	11,632,195	12,170,306	72,439,089	(1,733,349)	70,705,740
営業費用	44,794,199	10,722,027	12,209,839	67,726,066	(1,739,549)	65,986,516
営業利益又は営業損失（△）	3,842,388	910,168	△39,533	4,713,023	6,199	4,719,223

6. その他の情報

販売実績

品目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
	売上高 (千円)	構成比 (%)
シュリンクラベル	44,604,252	64.4
タックラベル	6,996,079	10.1
その他ラベル	2,348,493	3.4
ソフトパウチ	3,096,916	4.5
機械	6,538,583	9.4
その他	5,669,566	8.2
合計	69,253,892	100.0

「参考資料」

販売実績

品目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	
	売上高 (千円)	構成比 (%)
シュリンクラベル	45,438,447	64.3
タックラベル	6,649,923	9.4
その他ラベル	2,976,949	4.2
ソフトパウチ	2,675,042	3.8
機械	7,467,202	10.6
その他	5,498,174	7.7
合計	70,705,740	100.0